

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 27-1-018
補助事業名 平成27年度自転車競技の普及促進及び競技力向上に資する補助事業
補助事業者名 一般社団法人静岡県自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

世代を問わず各年代の競技力向上と競技者の増加、そして観て楽しいスポーツとしてのトラック競技の普及推進を図る。

(2) 実施内容

(URL) <http://shizuoka-cf.com/>

① 中部8県対抗自転車競技大会

開催日：トラックレース 平成27年9月12日(土)

ロードレース 9月13日(日)

会場：伊豆ベロドローム／5kmサーキット

内容：

トラックレース

タイムトライアル、スプリント、スクラッチ、ポイント・レース、

ケイリン、個人パーシュート、チーム・スプリント、チーム・パーシュート

ロードレース

個人ロードレース

参加人数：211名

中部8県の選手権大会で、国体前哨戦と位置づけられている大会である。

開会式



チーム・パーシュート



(別紙5)

ロードレーススタート



表彰式



② 2015ワンデイ・トラックレース ウインターシリーズ戦

開催日：平成27年12月12日（土）

平成28年 2月12日（土）

平成28年 3月 5日（土）

会 場：伊豆ベロドローム

内 容：タイムトライアル、スプリント、スクラッチ、ポイント・レース、
ケイリン、個人パーシュート、チーム・スプリント、チーム・パーシュート

参加人数：333名

室内競技場のため夜間までの開催が可能のため、1日により多くの種目を実施した。小学生・中学生・高校生・大学生・実業団・マスターズ世代が参加しての冬の大会である。選手権大会ではないため、冬場のトレーニングの意味合いも持つ大会である。40kmポイントレースも実施するため、ロード選手も参加しやすい。次年度シーズンでは、各選手の活躍が大いに期待される。

(別紙5)

第1戦表彰式



第1戦ケイリン



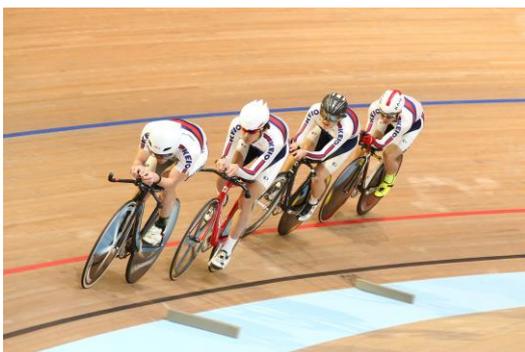
第2戦表彰式



ポイントレース



第3戦チームパーシュート



スクラッチ



2 予想される事業実施効果

2020年東京オリンピックのトラック会場に決定した伊豆ベロドロームは、地元市民にも注目されているところであるが、ルールがわからないとの意見が多い。この事業では解説をしながらトラック競技の面白さを伝えている。また、2020年に向けて少しずつ観戦者も増え、登録者増加も期待できる。事業を継続することでトラック競技の発展に寄与するものと思われる。

(別紙5)

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

大会プログラム

中部8県対抗自転車競技大会 160部

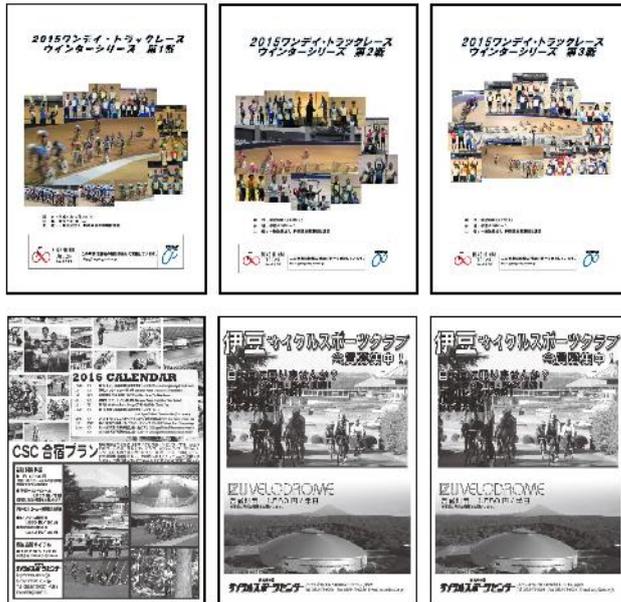
ワンデイ・トラックレース ウインターシリーズ戦 545部

(第1戦 160部 第2戦 200部 第3戦 185部)

中部8県対抗自転車競技大会 プログラム



ワンデイ・トラックレース ウインターシリーズ戦 プログラム



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般社団法人静岡県自転車競技連盟 (しずおかけんじてんしゃきょうぎれんめい)

住 所： 〒421-3301

静岡県富士市北松野620番地の2

代 表 者： 理事長 松村 正之(まつむら まさゆき)

担 当 部 署： 事務局

担 当 者 名： 事務局長 松村 友子(まつむら ともこ)

電 話 番 号： 0545-85-3128

F A X： 0545-69-1828

E - m a i l： scf@tx.thn.ne.jp

U R L： <http://shizuoka-cf.com/>